

年 月 日

特定子ども・子育て支援の提供に係る証明書兼領収証

預かり保育事業・認可外保育施設・一時預かり事業・病児保育の利用料

認定保護者
(納入者) _____ 様 子どもとの続柄

認定子ども
(利用児童) _____ 様

ただし、特定子ども・子育て支援利用料 (年 月分) として

設置者名称 _____

主たる事務所の所在地 _____

代表者職氏名 _____ 印

施設・事業所の名称 _____

特定子ども・子育て支援 利用料の領収金額	円 (下記①の金額)
-------------------------	------------

【特定子ども・子育て支援利用料の内訳】

当該月分の利用料(保育料)として 円 ①

【特定子ども・子育て支援利用料以外の領収金額】

日用品、文房具、行事参加費、食材料費、通園送迎費等として※1 円

【提供した日(提供日数※2)】

※2 預かり保育事業のみ記載

日 ~ 日 (日間)

【提供時間帯】

標準的な時間帯を記載

※1 認可外の居宅訪問型保育事業や子育て援助活動支援事業について、送迎のみの利用は対象外

(1) 提供した「特定子ども・子育て支援」の内容：提供した保育事業に○をつけます。

令和2年1月31日

特定子ども・子育て支援の提供

預かり保育事業 **認可外保育施設** 一時預

(2) 認定保護者：認定保護者の氏名を記入します。父母はどちらでも可。わからないときは、保護者に「施設等利用給付認定証」を確認します。

認定保護者
(納入者)

奈良 太郎 様

子どもの続柄 **父**

認定子ども
(利用児童)

奈良 一郎 様

(5) 代表者の印：代表者印(〇〇保育園園長之印etc)を押します。施設の印(〇〇保育園之印etc)しかない場合は、施設の印と代表者の印を2つ押してください。

(3) 認定子ども：認定子どもの氏名を記入します。利用する子どもが複数の場合、子どもごとに証明書兼領収証を作成します。

設置者名称 **社会福祉法人まほろば会**

(4) 特定子ども・子育て支援を提供した施設：代表者氏名は、原則として法人の代表者ですが、保護者に預かり保育を提供し、利用料を領収したことを証明できれば、園長など施設を統括する人でも構いません。

事務所の所在地 **奈良市二条大路×××**

代表者職氏名 **理事長 平城 太郎** 印

施設・事業所の名称 **まほろば保育園**

(6) 領収金額1：(7)領収金額2と同じ金額になります。

利用料の領収金額

35,000 円 (下記①の金額)

【特定子ども・子育て当該月分の利用料(7)領収金額2：1月37,000円の限度額は関係なく、保護者から徴収した金額(無償化の対象となる部分)です。

35,000 円 ①

(9) 提供した日：月初から月末で構いませんが、保護者が月途中から認定を受けた場合は、実際の日を記入してください。

利用料以外の領収金額(2)】
費、食材料費、通園送迎費等として※1

5,000 円

(8) 領収金額3：保護者から徴収した金額(無償化の対象とならない部分)です。

※2 預かり保育事業のみ記載

1 日 ~ **31** 日 (日間)

【提供時間帯】

標準的な時間帯を記載

14 : 00 ~ 17 : 00

※1 認可外の居宅訪問型保育事業や子育て援助活動支援事業について、送迎のみの利用は対象外

(10) 提供時間帯：一般的な預かり、長期休暇の利用など様々な利用がありますが、最も多い利用時間帯で構いません。